



<学校目標> 高い志を持ち努力する生徒の育成 ~夢の実現~

<重点目標> 他とつながり、進んで課題解決できる生徒の育成

平成27年 5月 1日(金)

<発行者> 校長 箭内 仁史

〒979-2335

南相馬市鹿島区鹿島字広町13

(南相馬市立鹿島小学校内仮設)

☎0244(46)4268

～PTA総会～いよいよ本格的な活動がスタート



お忙しい中、先週25日(土)の授業参観とPTA総会、学年懇談会に、多数の保護者の方々にご来校いただきありがとうございました。総会では新役員、新組織、事業・予算案等が承認されました。佐藤修一新PTA会長様始め新役員の皆様、全会員の皆様、本年度1年間よろしくお願ひいたします。これから小高での学校再開の話も本格的になりますが、この1年1年が勝負と考え、今日の前の子ども達が「夢の実現」めざし、少しでも今を充実した生活を送ることができるように努力していきます。そのためには、なお一層の学校と家庭との連携・協力が欠かせません。十分な話し合いが大切になります。何かありましたら、その都度ご連絡いただきたいと思います。いつでも授業参観いただいて結構です。

【新役員紹介～1年間お世話になります～】

○会長 佐藤 修一 様	○1学年委員長 本間 進一 様
○副会長 只野 和章 様 矢島 玲子 様	○2学年委員長 大和田りつ子様
○会計監査 志賀 充 様 半杭 之子 様	○3学年委員長 渡辺 茂 様
木幡由理子 様	○教養委員長 宮崎智恵子 様
○庶務 稲垣 恵 様 伊賀 篤二(学校)	○広報委員長 清信 努 様
○会計 渡部 香織 様 遠藤 智恵(学校)	

【3つのきょういく】

- ①協育：親と教師が子ども達を協力して育てていく
- ②共育：親も教師も子ども達と一緒に体験し、共に育っていく
- ③今日育：今日やるべきことや課題をやらせて、今日も育てていく

4/15から3日間修学旅行がありました。ルールを守り、人の話を集中して聴き、自分から行動する頼もしい姿がたくさん見られました。小高中の顔(3年生)として、立派な態度でした。



4/30に生徒会総会を実施しました。牧野生徒会長より生徒会スローガン「和」(～夢の実現～)が発表されました。全体のために活発に議論し、仲良く調和し、よりよい活動が展開されることを期待しています。総会も前向きな意見・応答が多く聞かれました。



お知らせ

- 本年度も英語検定や数学検定、漢字検定等いずれか1回分(上限2,000円)の受検料を、学校が補助します。夢の実現の一つとして、卒業までにぜひ3級取得を目指してチャレンジしてほしいと思います。
- 本年度も生徒の心のケアの一環として、2人のカウンセラーの先生をお呼びしています。生徒はもちろんですが、保護者の方の相談も可能です。担任までご連絡ください。
◇久米本有香先生：毎週金曜日 ◇福井美奈子先生：隔週の火・水曜日
- 本年度ホームページが「南相馬市教育ポータルサイト」(<http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp>)に移行し、内容がより充実しましたので、ぜひご覧ください。

裏面もご覧ください

<5月の主な行事>

3日(日)	(祝)憲法記念日		19日(火)	尿検査1次
4日(月)	(祝)みどりの日		20日(水)	相双中体連陸上大会 ※弁当
5日(火)	(祝)こどもの日		21日(木)	花いっぱい活動
6日(水)	振替休日		22日(金)	3年放射線被ばく検診
11日(月)	居所確認訪問 (~14日)		26日(火)	2年放射線被ばく検診
14日(木)	1年耳鼻科検診		27日(水)	中間テスト
16日(土)	P T A奉仕作業		28日(木)	1年放射線被ばく検診
18日(月)	陸上競技大会壮行会			

5月の学校経営の重点

(4月24日の職員会議で示した一部です。)

[5月] 学校経営の重点

～どの生徒も「やる気・本気・根気」～

5月の学校生活目標：「望ましい学習態度を身につけ、節度のある学校生活を送ろう。」

◇実践の重点<「学びの約束3か条」の確認、いじめを許さず、仲間はずれを出さない望ましい人間関係の形成、連休中の過ごし方の指導、衣替え事前指導>

(1年：入部指導 2・3年：部活動への意欲的な取り組み)

1 一人一人の生徒に、基本的な学習方法の確認と定着を

(1) 一人一人の生徒に基本的な学習方法の確認と定着を

- 学習の準備、授業中の姿勢、返事・発表の仕方、ノートの取り方、後片付け
- 適量の宿題、自主学習の進め、家庭学習の習慣化
- 各教科に応じた学習の仕方『学び方』の指導、読書、学習意欲の高揚

学びの約束3か条

- 1 最初に、自分の考えを持とう
- 2 誰とでも対話して、お互いの考えを補い高め合おう
- 3 最後に、分かったことを自分の言葉でまとめよう

(2) 何のために勉強をするのか

- 長期、短期の目標を持たせて (5/27 中間テスト)

2 ドの生徒にもやる気を起こさせる支援・指導を

(1) ドの子にも、やる気を喚起する担任としての動機付け、奨励、賞賛、評価、配慮・支援を

先生からほめられたり、励まされたりした子どもは、

- ①やる気が出てきます ②自信がついてきます ③希望がわいてきます
- ④やり始めたことが楽しくなります ⑤能力が伸びてきます

ほめ上手な先生は一人ひとりの子どもを大切にし、学級経営もうまくいっています。

- ドの生徒にも、「新しいこと、やってみたいことに対する挑戦する心」「分かりたい、できるようになりたいという意欲」がある。

(→ 活動する場、活躍する場、果たさなければならない役割や立場など)

(2) 様々な取り組みの中で、どの子も活躍できる場を『一人一役→自己存在感』

- 各教科の授業で「分かった、できた」体験を→「やろうとする」意欲付けに
- 委員会や生徒会活動 (4/30 生徒会総会) の中で → 責任ある言動、創意工夫
- 中体連大会に向けた特設陸上部や常設運動部活動の中で
→「自分を磨き・鍛え・高める」体験、「何事にもくじけず、やり遂げる」体験を

3 一つしかない「命」や「身体」を大切にする指導の充実を

(1) 「命」や「身体」を大切にする指導は、日常の指導の積み重ねで

→繰り返しの指導、場面を想定した具体的な指導を！

- 道徳教育、生命尊重に関わる各教科等での指導、日常生活指導の中で

(2) 交通事故ゼロ、学校事故ゼロを

- 安全な登下校に留意させ、登下校や地域での事故に遭わない歩行の仕方、安全な自転車の乗り方の指導を徹底する。下校時には必ず一声を
- 落ち着いた学校生活をすることで、校内での事故ゼロをめざす。
- 安全に留意した有意義な休日や連休の過ごし方の指導を（家庭での役割、色々な体験をするチャンス）

(3) 健康診断の結果を生かす

- 健康診断の結果を健康増進・健康管理に活用する。